

忘れぬように

1つ2つあったんだろ
後悔は 積み積みもっていった
あの日 膝を汚し事も
簡単に言った 憧れさえも
馬鹿に思えた 夢でさえも
あいつがって 言葉で 片付けている

スタートの合図はもう聞こえただろ？
まだ心は折れてないか、足を踏み入れろ

忘れぬように
僕は まだ分からないぜ
終わらない 敗北で全ては語れないよ
走れ 越えろ 誰かが転んでしまっても
あいつがきっとじゃないよな。
馬鹿な夢なんてないぜ
進め

指さす先は自分のような
バカにされたような感覚
1人勝手に弱くなっていたみたいで
俯く足元は崩れそうで
立ち直り方が見つからない
酷く汚れた薄いプライドが
綻びだ。

スタートの合図はもう聞こえただろ
嗚呼
スタートの合図に気づかなかった僕は
人が走り出して
焦ってみても
もう、追いつかないか

この道を
僕は まだ走れるから
終わらない この先も続く道があるよな
走れ 越えろ 誰かが転んでしまっても
あいつがきっとじゃないよな
馬鹿な夢なんてないぜ
進め